

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	レセプト点検体制充実・強化事業	所管	市民経済部 国保年金課
			TEL 2998-9131

事業の目的 (何の為に 行うか)	レセプト点検を実施することで、医療機関に対して適正な診療・請求を促し、医療費の適正化を図ること。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	医療機関等からの診療報酬明細書(レセプト)	対象とした数	1,332,295	件
		実際に 利用した数	5,706	件

活動の内容 (何を したか)	1 埼玉県国民健康保険団体連合会で審査されたレセプトを受領し、電算処理する。 2 国保資格確認の後、レセプト点検員により内容点検を行う。 3 内容について疑義がある場合は、埼玉県国民健康保険団体連合会へ再審査の依頼をする。							
	活動実績	項目名	再審査結果	5706 ----- 単位 件	項目名	----- 単位	項目名	----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	13,499	13,034	13,786	40.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	レセプトの返戻、査定に伴う金額	医療機関に返戻されたレセプトの金額、及び査定により修正されたレセプトの金額	30000 ----- 単位 千円	27415 ----- 単位 千円	91.4 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了	⇒	事業完了	終了	休止
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし その他〔 〕 終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	030700	TEL	2998-9131
事業コード	030701	レセプト点検体制充実・強化事業	市民経済部	国保年金課		
開始年度	平成 11 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	国保給付グループ			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	国民健康保険法							
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	5節 社会保障	中柱	1 国民健康保険制度の充実に	小柱	(1) 財政の健全化
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 3 位		・実施計画における位置づけ…		H19	<input type="radio"/>	H20	<input type="radio"/>
事業開始の背景		高齢化や医療の高度化に伴って医療費が年々増加している。このため、国保財政健全化の一環として、医療機関から請求のあったレセプト(診療報酬明細書)の内容を確認し、適正な支払いを行うことで医療費の削減に努める。							

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)															
	レセプト点検を実施することで、医療機関に対して適正な診療・請求を促し、医療費の適正化を図ること。															
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方										
	医療機関等からの診療報酬明細書(レセプト)					医療機関等からの診療報酬明細書(レセプト)の再審査結果										
対象数		単位	平成 18 年度	1,261,094	件	平成 19 年度	1,332,295	件	利用数	単位	平成 18 年度	7,401	件	平成 19 年度	5,706	件
事業の具体的な内容及び実施方法																
1 埼玉県国民健康保険団体連合会で審査されたレセプトを受領し、電算処理する。																
2 国保資格確認の後、レセプト点検員により内容点検を行う。																
3 内容について疑義がある場合は、埼玉県国民健康保険団体連合会へ再審査の依頼をする。																

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])								
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
平成19年度からレセプトの磁気媒体保存システムを導入し、紙ベースのレセプトから画像レセプトに変更となることへの対応を図った。										

⑤経費	《会計種別》	特別会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		13,279	13,499	13,542	
	決算(見込み含む)		13,270	13,034		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(8.00 人)	(人)	(8.00 人)	
	正規職員人件費		0.08 人	736	0.08 人	752
	公債費					※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	事業費合計		14,006	13,786		
財源内訳	一般財源		0	0	0	
	国・県支出金					
	受益者負担金					
	市債					
	その他		14,006	13,786	13,542	
市民一人当たり(単位:円)		41.5	40.7			
利用数一単位あたり(単位:円)		1,892.4	2,416.0			

⑥指	項目名	再審査結果	計算方法	医療機関に返戻、及び請求点数を査定した件数	単位	件	H 18	7401	H 19	5706	H20見込み	7200	将来目標	
	活動実績													
標	成果分析	レセプトの返戻、査定に伴う金額	医療機関に返戻されたレセプトの金額、及び査定により修正されたレセプトの金額	千円	目標値	30000	実績	30029	30000	27415	30000	実績値の拡大を図る1	実績値の縮小を図る2	1
				%	達成率	100.1		91.4						

⑦一次評価	評価項目	現状評価	事業の対象を見直す必要性	評価項目	現状評価	現在の実施主体	見直しの必要性
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	明らかとなった課題	平成19年度からレセプトの磁気媒体保存システムが本稼動となり、より点検精度を上げることができる。					
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	レセプトの磁気媒体保存システムを有効活用する。	達成水準(どこまで)	レセプト点検精度を上げる。	時期(いつまで)	平成20年12月	
	平成20年度における目標設定						
	平成21年度における事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
総合評価	<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)						
予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
評価理由	埼玉県国民健康保険団体連合会で一次審査を行っているが、保険者として再度レセプト点検を行い再審査を図ることにより、医療費の支払いを適正に行うことができる。また、年々増加しているレセプト件数に対応するため、19年度からレセプトの電子化が導入され、医療費適正化がされた。						
評価日	平成20年5月16日	記入者職氏名	国保年金課長 高杉 修				

⑨評価	一次評価	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了					
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
	評価理由	評価日					
二次評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
評価理由	評価日						

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
⑪個別計画における方向性	施策の体系	施策の方向		
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
基本目標				
主要課題				
施策の方向				